

歩道維持管理作業 実施報告書

作成： 令和 2 年 1 2 月 5 日

NO. 1

計画者	特定非営利活動法人かむい		
担当者	氏名	濱田 耕二	電子メール koji-hamada@npokamui.org
			電話番号 080-6098-3543
作業日時	令和 2 年8月 1 日 ～ 8 月 6 日 天候：		
参加者	合計 15 人 ※別添として参加者名簿を添付すること。		
施工内容	笹刈り・倒木処理		

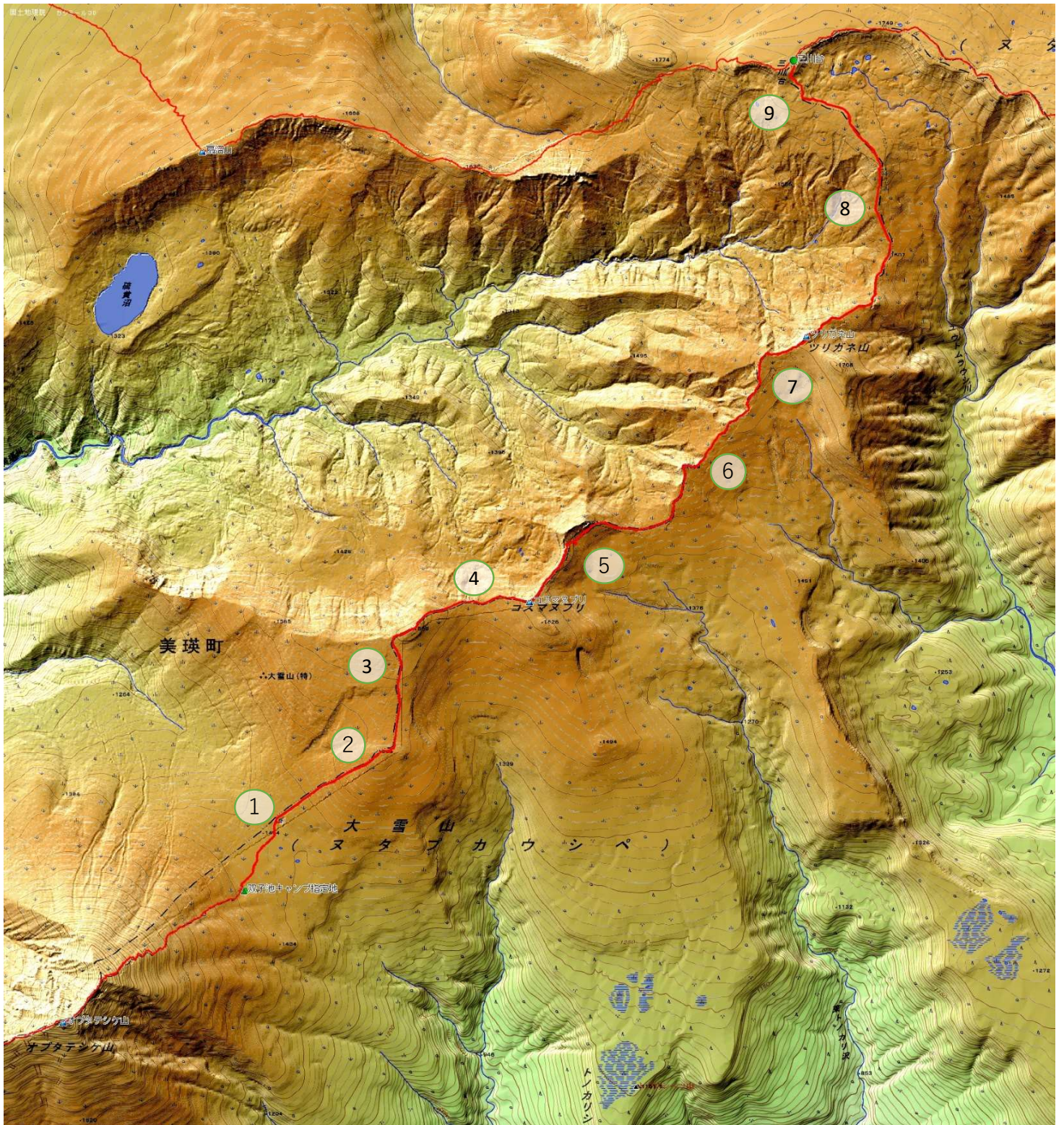
大雪山全域にわたる笹刈り & 倒木処理

作業ルート	双子池～三川台		
作業距離	12.0 k m		
許可申請等	北海道	北海道の事業執行区間で笹刈り依頼を受け作業	
	環境省	事業執行者の依頼という事で手続き不要で作業を了承	
	上川中部森林管理署	入林届	

このルートは大雪と十勝を結ぶ重要なルートと認識しており、以前より笹刈りが必要と考えていた。ただどこからアプローチするにしろ、大雪でも最奥のルートの為、日数・人員・食料等で荷揚げ量が相当なものとなることは必至でした、今回このルートの笹刈りに関しては環境省の補助金事業の対象になることを想定して進めていたところですが、事業開始日が延び延びとなり、これ以上待つと双子池及び三川台にて水の確保ができなくなることを考え、かむいのボランティア事業に切り替え作業を開始しました。双子池までは1泊2日で乗りこむ形で美瑛富士避難小屋を第一ベースとして、双子池を第二ベースとして荷物の搬入を行いました。

刈払機6台を投入して、総勢20名での作業となりました双子池では案の定水はほぼない状況で、ちょろちょろの水を掻き集め浄水器でろ過するのに人員・時間がかかり予定通りの作業ができない状況となり、作業できるスタッフは明るくなってすぐ行動開始し暗くなるまで、ギチギチの労働を強いられ辛い思いをさせてしまいました。ツリガネ山手前で日没なり、ビバークする場面もあり厳しい戦いでした。Uターンポイントの三川台付近は予想通り笹が剛毛で時間の事もありますが、最終予定日としていた、7日が大荒れの天気予報となっていたこともあり、6日に下山する事に変更したため粗々にしか刈れていないイメージです、また近いうちに笹刈りを行えるようにしたほうがいいものと考えます。またツリガネ前後が一番酷いですが、ハイマツが相当量あり歩行の障害となっています、来年以降でも許可申請が下りるように手配していただき、処理すべきと考えます。今回は多くのボランティアの方々にも荷揚げ荷下げ等を手伝って頂き、このルートの関心の深さを考えさせられました、登山道を廃道化しないで、維持していくという重要で重大な任務だと思います。

全体図



第一ベースキャンプ



第二ベースキャンプ



①

作業前



作業後



②

作業前



作業後



③

作業前



作業後



④

作業前



作業後



⑤

作業前



作業後



⑥

作業前



作業後



⑦

作業前



作業後



⑧

作業前



作業後



⑨

三川台



三川台手前



引き上げ開始

